

## 町立小学校の適正規模・適正配置に関するアンケート（結果速報 8月7日 12:00時点）

## 1.実施目的

町立小学校の児童数の減少や町立幼稚園の再配置の方向性（4園を1園に統合）をお伝えしたうえで、町立小学校の適正規模・適正配置の検討基礎となる事項（1学級あたりの児童数、1学年あたりの学級数、再配置の必要性）について、児童生徒や地域住民・保護者からのご意向を把握する。

## 2.調査対象・方法・期間等

	調査対象	回答数/対象者	調査方法（配付等）	回答方法
①	町立小学校の児童 （5・6年生）	小学校5・6年生 274名/292名【93.8%】	夏季休業前（7/12日以降）に 小中学校を通じて対象児童生 徒に配付	WEB回答のみ （Microsoft forms）
②	町立中学校の生徒	中学生 329名/452名【72.7%】		
③	町立小学校の 教職員	小中学校教諭 49名/108名 【45.3%】	上記に合わせて依頼	〃
④	未就学児及び小学校児童 ・中学校生の保護者	保護者 350名/1,524名 【22.9%】	夏季休業前（7/12日以降）に 小中学校を通じて対象児童生 徒の保護者に配付	〃
⑤	地域住民 （住基台帳の世帯主） *R6.7.17時点	世帯主 7,026名 925名/7,026名 【13.1%】	7月下旬から郵送	WEBと紙の併用 （1）WEB回答（Microsoft forms） （2）返信用封筒を同封

**矢吹町立小学校の教育環境(適正規模・適正配置)に関する  
アンケート調査結果(速報版 7月24日 17:00時点)**

**【 各アンケートまとめ資料 】**

# 町立小学校の適正規模及び適正配置に向けた検討の参考とするため、児童生徒、教職員、保護者及び町民の皆様の考え方や意識を把握するアンケート調査を実施しました

## 本調査の目的・概要

### 経緯・目的

- 矢吹町教育委員会（以下「教育委員会」）は、本町の人口減少と少子化を背景に町立幼稚園及び町立小学校の小規模化の進行や学校施設等の老朽化の状況から、適正な学級数の規模や適正な学校配置のあり方などを検討し、子どもたちがより良い教育環境のなかで、楽しく学ぶことができる教育活動の充実に取り組んでいくため、令和4年10月に「矢吹町学校規模適正化検討委員会（以下「検討委員会」）を設置し、「子どもたちにとって何が望ましいか」という視点に立ち議論を行っています。
- 検討委員会では、令和4年度、5年度は、将来の町立幼稚園の園児数が町立小学校児童数よりも、減少の影響が先に現れてくる状況から、町立幼稚園の適正規模・適正配置のあり方について、町立小学校より先に調査及び審議してきました。また、教育委員会では、令和6年3月の検討委員会の答申及びこれまでの検討経過を踏まえ、「矢吹町立幼稚園の適正規模・適正配置基本計画」を取りまとめたところです。
- 検討委員会では、幼稚園等、各小学校、矢吹中学校、行政区の代表者及び、各学校施設の園長及び校長と学識経験者で検討を進めていますが、今回、児童生徒、教職員、保護者及び町民の皆様の考え方や意識を把握し、検討委員会での議論を充実させることを目的として、本アンケート調査を実施することといたしました。

### 調査の概要

調査地域	矢吹町全域
調査対象	①町立小学校各学校5, 6学年の児童、②町立中学校1～3学年の生徒、③町立小学校の教職員、④未就学児から中学生の保護者、⑤地域住民
調査期間	令和6年7月12日（金）～8月16日（金）
回答方法	①②児童生徒、③教職員、④保護者：WEBアンケート（Microsoft forms）による回答 ※WEBアンケートでの回答が難しい場合は紙調査票による回答 ⑤地域住民：全戸配布した紙調査票による回答
回収状況	①町立小学校各学校5, 6学年の児童：272件/292件（回収率：約93%） ②町立中学校1～3学年の生徒：320件/452件（回収率：約71%） ③町立小学校の教職員：41件/108件（回収率：約38%） ④未就学児から中学生の保護者：191件/1,524件（回収率：約13%） ⑤地域住民：0件/7,026件（今後、調査票の回収を実施） ※令和6年7月24日（水）17:00時点

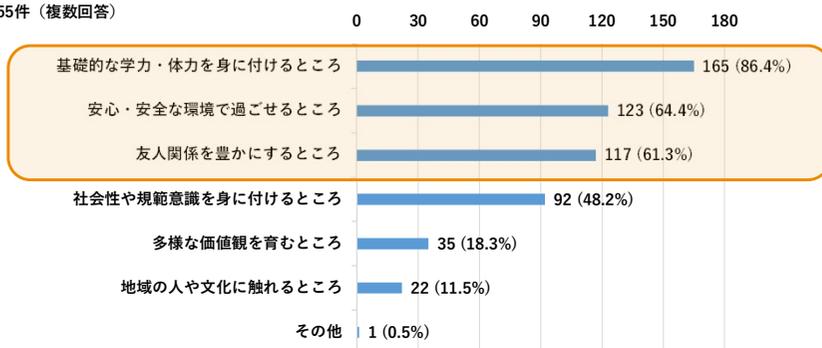
# 町立小学校は、「学力・体力の向上」「安心・安全な環境」「友だちづくり」が満たされる ところであることが重要と考えられています

## 町立小学校のあるべき姿

- 保護者、小学生、中学生のいずれにおいても、「学力・体力の向上」「安心・安全な環境」「友だちづくり」が上位3位を占めています。
- 教職員のみ、「友だちづくり」よりも「社会性や規範意識の涵養」を重要と考えています。
- 地域別にみても大きな差はありませんでした。

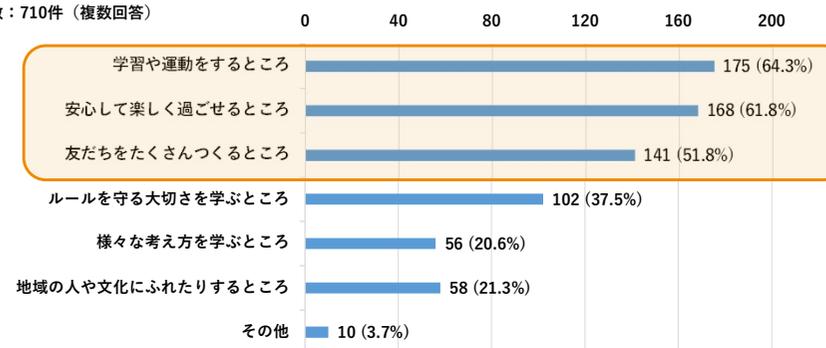
### 保護者の回答

回答数：555件（複数回答）



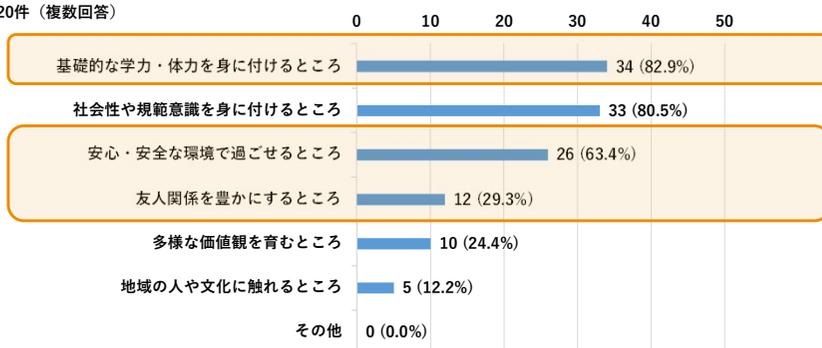
### 小学生の回答

回答数：710件（複数回答）



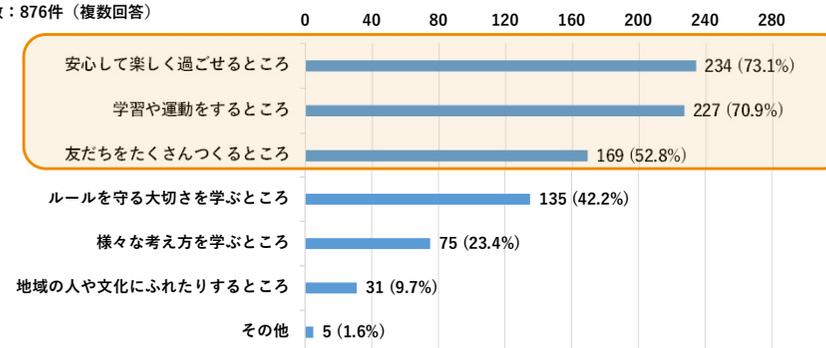
### 教職員の回答

回答数：120件（複数回答）



### 中学生の回答

回答数：876件（複数回答）

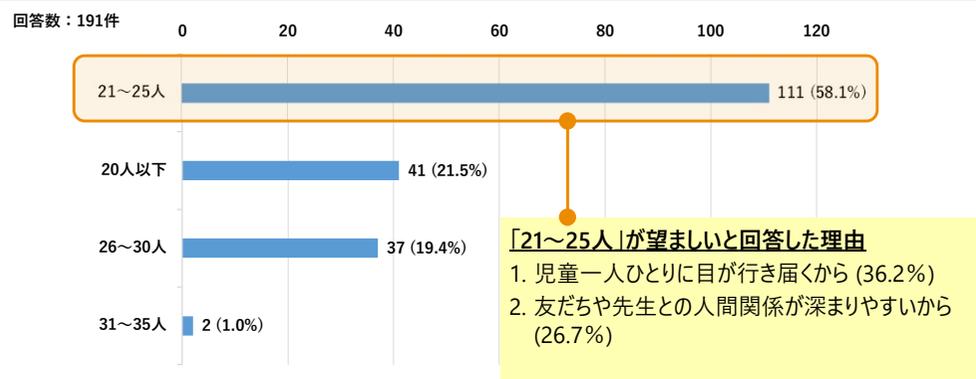


# 町立小学校の1学級あたりの児童数は「21～25人」が望ましいと考えられています

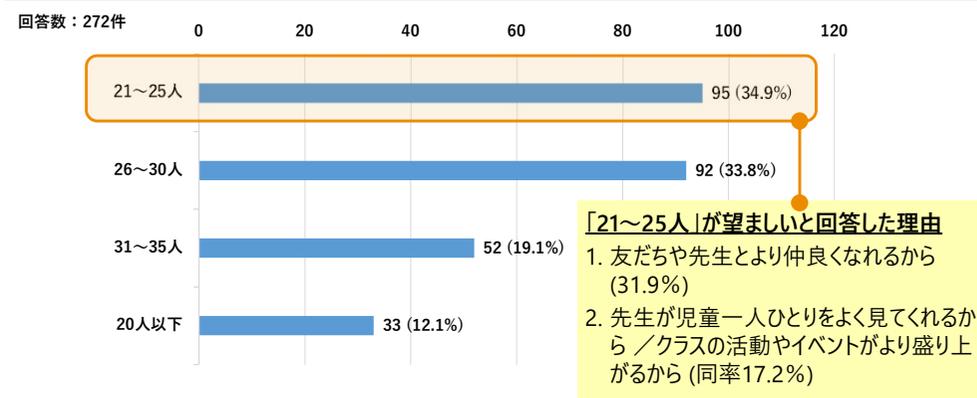
## 望ましい町立小学校の1学級あたりの児童数

- 保護者、教職員、小学生のいずれにおいても、「21～25人」が望ましいと回答する人の割合が最も高くなっています。
- 中学生のみ、「26～30人」の割合が最も高いものの、次いで「21～25人」の割合が高くなっています。
- 大人（保護者及び教職員）と比較して、**子ども**（小学生及び中学生）は**人数規模が大きくなることを望ましい**と考える傾向にあります。
- 「21～25人」が望ましいと考えられているのは、主に「**児童一人ひとりに目が行き届く**」「**友だちや先生とより仲良くできる**」という理由によるものです。
- 地域別にみると、現状において比較的に入数規模の少ない三神小学校区では、「20人以下」の割合が高くなる傾向にありました。

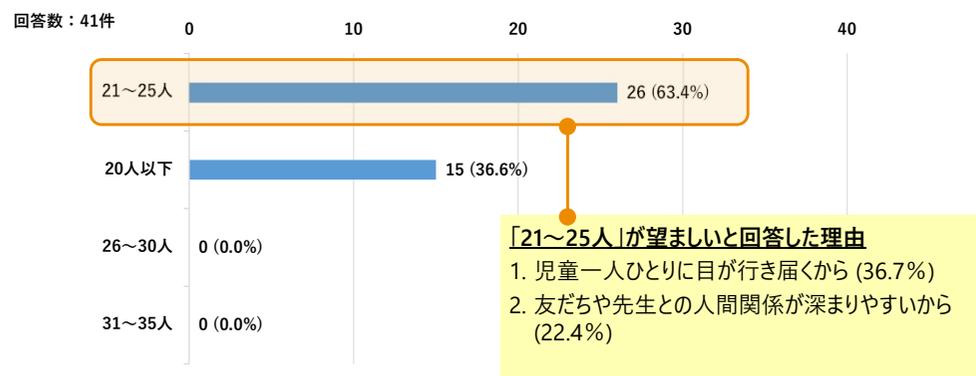
### 保護者の回答



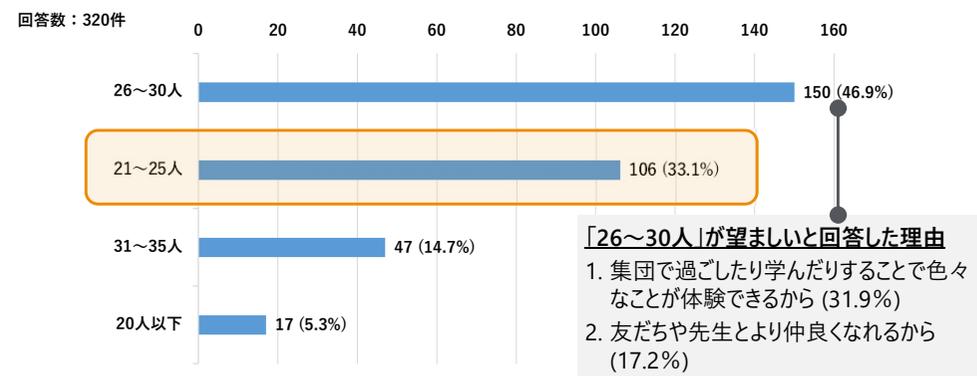
### 小学生の回答



### 教職員の回答



### 中学生の回答

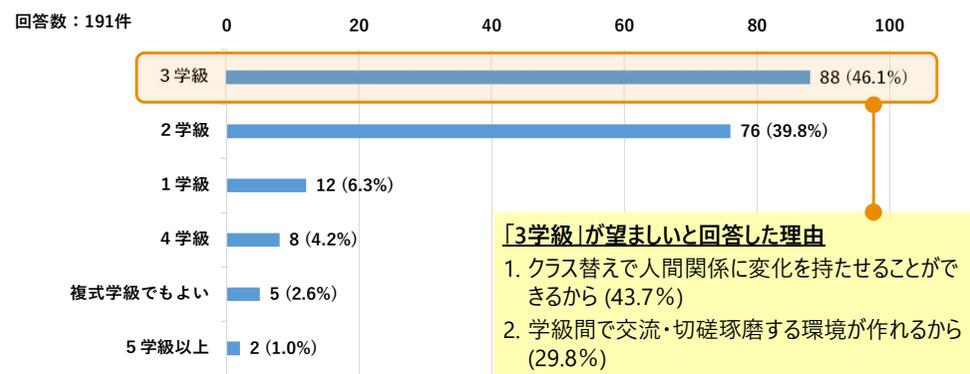


# 町立小学校の1学年あたりの学級数は、「3学級」が望ましいと考えられています 複式学級を容認する割合については、いずれも低い割合となっています

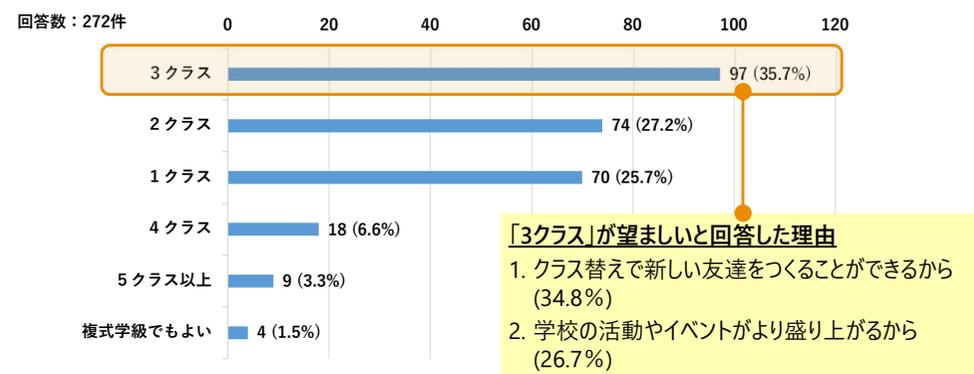
## 望ましい町立小学校の1学年あたりの学級数

- 保護者、小学生、中学生のいずれにおいても、「3学級」が望ましいと回答する人の割合が最も高くなっています。ただし、これは回答者の約半数を占める善郷小学校区において「3学級」の割合が他の地域と比較して特に高くなっていることが影響しており、矢吹小学校区、中畑小学校区、三神小学校区の3地域では「2学級」などの割合が高くなっています。
- 「3学級」が望ましいと考えられているのは、主に「クラス替えて人間関係に変化を持たせることができる」「学級間で交流・切磋琢磨する環境が作れる」という理由によるものです。なお、「2学級」が望ましいと考えられている理由としては、「同じ友だちと過ごすことができ、人間関係が深まるから」などが多く挙げられています。
- 保護者や教職員からは、「将来的に複式学級とせざるを得なくなるため統合を進める必要がある」など、複式学級は避けるべきとのご意見がみられています。

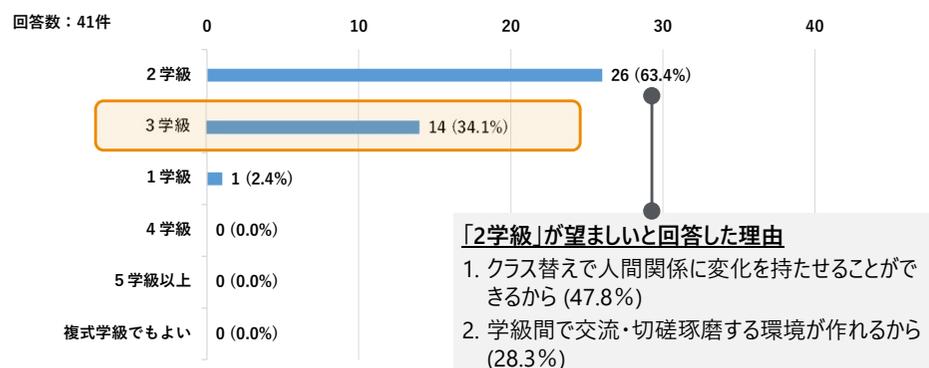
### 保護者の回答



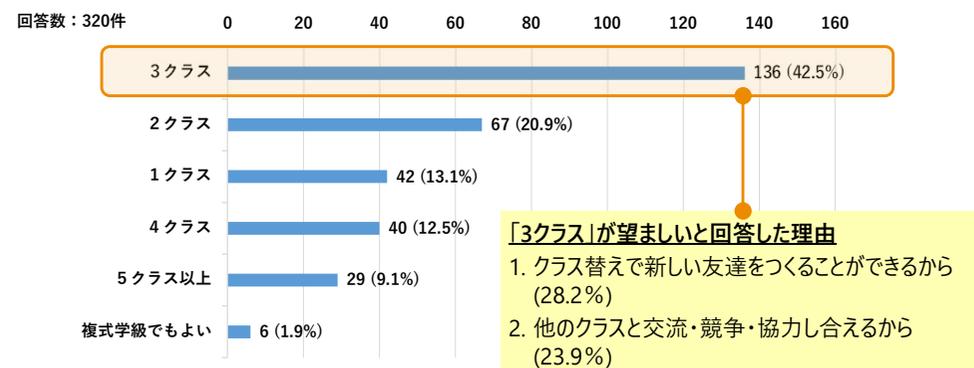
### 小学生の回答



### 教職員の回答



### 中学生の回答



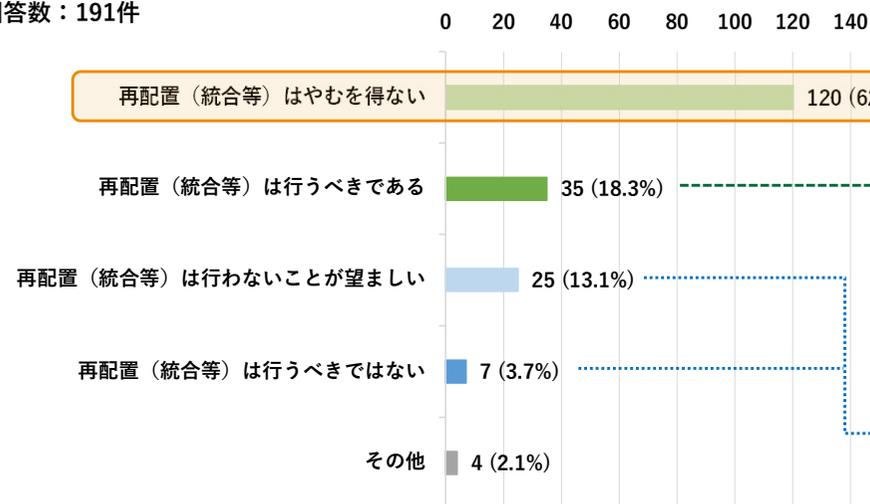
# 町立小学校の再配置(統合等)については、概ね「やむを得ない」と考えられています

## 町立小学校の再配置(統合等)の必要性

- 保護者の意見としては、「再配置(統合等)はやむを得ない」と回答する人の割合が最も高くなっており、6割以上を占めています。なお、地域別にみても大きな差はありませんでした。
- 再配置を容認するご意見としては、特に「人口減少を踏まえるとやむを得ない」「1校に統合して費用を集中させるのがよい」といったご意見が多くみられました
- 再配置にあたっては、「通学の負担増加」「教職員の目が行き届きにくくなる」ことについて懸念するご意見がみられました。

保護者の回答

回答数：191件



### 主なご意見

再配置を  
容認  
するご意見

#### 児童数や教職員が少なくなるためやむを得ない

- 人口減少、少子化が進む中ではやむを得ない。
- 教師の数にも限りがあるので集中させた方がいい。
- 過疎地域も出てきている。

#### 1校に統合することで費用面の合理化が図られる

- 校舎の維持費や修繕費などの費用を考えると、統合して集中させた方がいい。統合して新しい設備で学ばせてあげたい。
- 自然災害等を考えると統合等は仕方ない。震災に耐えうる新校舎に建て替えるのにはよい機会。

#### より良い学校教育に繋がる

- 地域によって人数差がありすぎると、学力の面でも差が生まれてしまう恐れがあり望ましくない。
- 固定された人だけでなく、色々な人と交流ができ、団体での活動を学べる環境が望ましい。

#### 幼・小・中学校の連携を図るべきである

- 幼稚園が統合すると聞いたので小学校6年間離れてしまうのは可哀想。
- 中学校で一緒になるなら早めに統合した方がいい。

#### 送迎の負担が軽減される側面もある

- 小学校がばらけると集団登校が難しくなり、危険で送迎の負担が大きい。
- 首都圏のように送迎ステーションを設置すれば遠方からでも通学ができるし、幼稚園と小学校で共用できるようにすれば送迎の負担は減る。

再配置に  
否定的  
なご意見

#### 通学の負担が大きくなる

- 通学が長距離になり、児童の負担増加と安全性に不安がある。
- 保護者の送迎にかかる負担も大きいため、統合するのであればスクールバスを検討してほしい。

#### 教職員の目が行き届きにくくなる

- 統合し人数が増えることで、教師の目が届かない部分が増えたり、関係性が希薄になる恐れがある。
- 少人数で手厚い教育をしてほしい。

#### 地域ごとの個性や歴史が失われる

- 統合すると地域の過疎化がさらに進み、個性がなくなってしまう。
- 地域の歴史や文化、そこでの友達も大切。

※太字の項目は、概ねご意見が多かった順に上から並べています。なお、項目の中のご意見の順番はこの限りではありません

※類似のご意見は統合しています